



藍原 章 議員

孤立する高齢者に支援の手を届けるには

問

孤立する高齢者や引きこもり状態にある人への支援は

答

必要に応じて、民生委員をはじめとした地域の方々と連携しながら継続的な見守り支援を行っています。

問 高齢者人口の増加に伴い、今後、益々「高齢者の孤立問題」が深刻化すると予想され、その対策は急務と考えるが、地域包括支援センターでは、こうした孤立する高齢者をどのように把握し、支援につなげているか。また、地域とのつながりがなく、引きこもり状態にある人への支援の状況は。

答 健康福祉部長

令和2年度から、1年以上健康診査を受けておられない方や医療機関を受診されていない方で、お住いの地域にお

問

孤立する高齢者を支援する人材の確保・育成について、

いてサロンが実施されていない等、孤立のリスクが高い方を訪問し、ご本人の状態に応じて介護保険サービスや生活支援サービスにおつなぎするとともに、必要に応じて、民生委員をはじめとした地域の方々と連携しながら継続的な見守り支援を行っています。また、保健師等が、地域で開催されている「見守り会議」で地域の情報をお聴きし、訪問面談につなげています。

問

どのような取組・対策を行っているか。

答 健康福祉部長

ご本人の支援方針を検討する「地域ケア個別会議」に地域住民の方や関係機関、専門職に参画いただき、それぞれの役割について相互理解を図りながら支援方針を共有しています。また、昨年は自治会組織のない一部の地域において、保健師が民生委員とともに高齢者宅を個別訪問して実態把握を行うとともに、その結果を住民の方や社会福祉協議会のコミュニティワーカー等

と共有し、地域で活動いただく人材の育成支援に取り組んでいます。

問

地域包括支援センターで、これまでに確認された高齢者の孤立ケースと支援は。

答

健康福祉部長

76歳以上の方の健診データと医療機関受診レセプトデータから未受診の方を抽出し、その中から区自治会組織がない新興住宅地等に居住している方や、地域包括支援センターが把握していない高齢者世帯の方等を訪問し、継続的な支援を行っています。



その他の質問

○多胎児支援について